



## 2021年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2021年2月8日

上場会社名 関西ペイント株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営推進本部長 (氏名) 高原 茂季 TEL 06-6203-5531  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	264,922	△14.9	22,308	△15.6	24,891	△15.5	12,534	△22.8
2020年3月期第3四半期	311,472	△4.3	26,440	6.5	29,447	5.3	16,234	△3.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 9,525百万円 (△30.3%) 2020年3月期第3四半期 13,674百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	48.76	45.34
2020年3月期第3四半期	63.14	57.50

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	581,786	319,088	46.4
2020年3月期	544,123	320,697	49.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 270,018百万円 2020年3月期 268,877百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—		
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	△12.8	30,000	△4.8	33,000	△5.4	17,000	△8.0	66.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	272,623,270株	2020年3月期	272,623,270株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	15,569,512株	2020年3月期	15,567,211株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	257,054,177株	2020年3月期3Q	257,113,368株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当期における世界経済は、地政学的リスクへの懸念に加えて、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響から、先行きの不透明感が継続しております。そのような状況下、中国においては、新型コロナウイルス感染症から一早く回復し、景気は持ち直しの動きが見られました。米国、欧州、その他のアジア新興国及びアフリカにおいては、景気は依然として厳しい状況で推移しましたが、一部市場を除き、持ち直しや下げ止まりの動きがみられました。わが国経済は、個人消費や生産に持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は2,649億22百万円（前年同期比14.9%減）となりました。売上高の減少を受け、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、それぞれ223億8百万円（前年同期比15.6%減）、248億91百万円（前年同期比15.5%減）、125億34百万円（前年同期比22.8%減）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

#### 《日本》

自動車分野は、新車用分野では自動車生産台数に回復の動きが見られるものの、前年を下回り、売上は減少しました。工業分野では、自動車部品向け塗料や建設機械向け塗料などが生産調整による影響を受け、売上は前年を下回りました。建築分野では、家庭用塗料の需要の高まりにより、売上は前年を上回りました。船舶分野では、修繕船の工事延期等の影響により、売上は前年を下回りました。自動車分野（補修用）及び防食分野では、国内市況が低調に推移し、売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は1,063億55百万円（前年同期比9.5%減）、経常利益は114億47百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

#### 《インド》

3月後半に実施された新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるロックダウンは6月に入り段階的に解除されてきておりますが、自動車分野では4月から6月における自動車生産台数の大幅減少により売上は前年を下回りました。建築分野では、地方を中心に回復の動きが見られますが、当セグメント全体の売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は518億37百万円（前年同期比20.9%減）、経常利益は77億22百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

#### 《欧州》

工業用分野及び自動車分野では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンの影響を受け売上は前年を下回りました。一方で、建築分野及び防食分野では堅調な需要に支えられ売上は前年を上回りましたが、欧州全体の売上は前年を下回りました。そのような状況下、原材料価格が安定的に推移したほか、経費削減の取り組みや各国政府による政策の下支えもあり、利益は増加しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は490億11百万円（前年同期比6.5%減）、経常利益はのれんの償却を含め36億5百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

#### 《アジア》

中国においては、自動車生産台数は4月以降回復の動きが見られるものの、前年を下回り、自動車分野での売上は前年を下回りました。工業分野では建設機械向け塗料において、主要顧客の需要が減少し、売上は前年を下回りました。これらの結果、中国全体での売上は前年を下回りました。インドネシア、タイ及びマレーシアにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大により自動車生産台数が前年を下回り、売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は346億27百万円（前年同期比22.6%減）、経常利益27億72百万円（前年同期比32.5%減）となりました。

#### 《アフリカ》

南アフリカ及び近隣諸国の経済が低迷するなか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うロックダウンの実施による経済停滞も加わり、売上は前年を大きく下回りました。原材料価格が下落したことに加え、経費削減の取り組みを強化し利益改善を進めたものの、売上減少の影響は大きく、収益は圧迫されました。

これらの結果、当セグメントの売上高は194億58百万円（前年同期比27.1%減）、経常損益はのれんの償却を含め経常損失13億2百万円（前年同期比 - %）となりました。

《その他》

北米では、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞により、工業分野において売上は前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は36億31百万円（前年同期比20.9%減）、経常利益は6億46百万円（前年同期比27.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は、2,853億69百万円（前連結会計年度末比444億30百万円増）となりました。流動資産の増加は、主に資金の借入の実行により現金及び預金が増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は、2,964億17百万円（前連結会計年度末比67億67百万円減）となりました。固定資産の減少は、主に有形固定資産及びのれんなどが減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は、1,560億59百万円（前連結会計年度末比439億46百万円増）となりました。流動負債の増加は、主に1年内返済予定の長期借入金などが増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は、1,066億38百万円（前連結会計年度末比46億75百万円減）となりました。固定負債の減少は、主に長期借入金などが減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,190億88百万円（前連結会計年度末比16億9百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、本日（2021年2月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	58,618	100,659
受取手形及び売掛金	101,512	111,418
有価証券	4,705	8,340
商品及び製品	35,095	32,525
仕掛品	5,696	5,378
原材料及び貯蔵品	23,530	22,388
その他	14,932	7,973
貸倒引当金	△3,152	△3,315
流動資産合計	240,938	285,369
固定資産		
有形固定資産	129,419	123,873
無形固定資産		
のれん	33,551	30,442
その他	24,855	22,105
無形固定資産合計	58,406	52,548
投資その他の資産		
投資有価証券	76,183	85,559
その他	43,816	39,024
貸倒引当金	△4,641	△4,588
投資その他の資産合計	115,358	119,996
固定資産合計	303,185	296,417
資産合計	544,123	581,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,694	62,493
短期借入金	18,467	7,693
1年内返済予定の長期借入金	2,070	47,611
未払法人税等	2,242	6,426
賞与引当金	5,431	3,342
その他	25,207	28,492
流動負債合計	112,113	156,059
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	60,110	60,073
長期借入金	12,354	6,240
退職給付に係る負債	9,497	9,388
その他	29,350	30,936
固定負債合計	111,313	106,638
負債合計	223,426	262,698
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	22,438	21,107
利益剰余金	248,511	253,312
自己株式	△25,711	△25,750
株主資本合計	270,897	274,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,322	32,321
繰延ヘッジ損益	1,224	△1,062
為替換算調整勘定	△25,936	△35,208
退職給付に係る調整累計額	△631	△361
その他の包括利益累計額合計	△2,020	△4,311
非支配株主持分	51,819	49,070
純資産合計	320,697	319,088
負債純資産合計	544,123	581,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	311,472	264,922
売上原価	211,996	177,679
売上総利益	99,476	87,243
販売費及び一般管理費	73,035	64,934
営業利益	26,440	22,308
営業外収益		
受取利息	523	469
受取配当金	1,630	1,518
持分法による投資利益	3,175	3,199
雑収入	1,606	1,134
営業外収益合計	6,937	6,321
営業外費用		
支払利息	1,344	1,184
たな卸資産廃棄損	169	208
為替差損	1,575	1,048
雑支出	841	1,297
営業外費用合計	3,930	3,738
経常利益	29,447	24,891
特別利益		
固定資産売却益	47	70
投資有価証券売却益	105	2,189
関係会社株式売却益	-	374
関係会社出資金売却益	-	1,634
子会社清算益	8	-
特別利益合計	160	4,269
特別損失		
固定資産除売却損	718	189
関係会社株式売却損	-	80
関係会社出資金売却損	39	-
投資有価証券評価損	0	-
災害による損失	31	1,455
事業撤退損	28	-
特別損失合計	817	1,725
税金等調整前四半期純利益	28,790	27,435
法人税等	8,539	12,853
四半期純利益	20,251	14,582
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,016	2,047
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,234	12,534



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	20,251	14,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,378	6,785
繰延ヘッジ損益	△2,173	△2,288
為替換算調整勘定	△6,517	△9,823
退職給付に係る調整額	128	269
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,392	0
その他の包括利益合計	△6,576	△5,056
四半期包括利益	13,674	9,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,943	10,243
非支配株主に係る四半期包括利益	2,730	△717

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	117,462	65,575	52,408	44,751	26,681	306,880	4,592	311,472	-	311,472
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	9,929	49	84	2,192	233	12,488	-	12,488	△12,488	-
計	127,391	65,625	52,493	46,943	26,915	319,369	4,592	323,961	△12,488	311,472
セグメント利益または損失 (△)	14,420	8,877	3,102	4,105	△1,952	28,553	894	29,447	-	29,447

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域  
 インド……インド、ネパール、バングラデシュ等  
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア、ルクセンブルク等  
 アジア……タイ、中国、インドネシア等  
 アフリカ……南アフリカ、ジンバブエ、ウガンダ等

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	106,355	51,837	49,011	34,627	19,458	261,291	3,631	264,922	-	264,922
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	8,064	25	68	1,573	156	9,888	-	9,888	△9,888	-
計	114,419	51,863	49,080	36,201	19,615	271,179	3,631	274,810	△9,888	264,922
セグメント利益または損失 (△)	11,447	7,722	3,605	2,772	△1,302	24,244	646	24,891	-	24,891

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域  
 インド……インド、バングラデシュ、ネパール等  
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等  
 アジア……インドネシア、タイ、中国等  
 アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等